

変流器の JCSS 校正

JCSS 校正証明書は、ISO/TS 16949, UL 規格及び各種安全規格に対応できます。

校正結果は、ILAC/APLAC の MRA (相互承認) を通じて、国際的に受け入れられます。

■ 変流器

大電流から小電流までを、安全に、精度良く測定することは大変な作業です。
このため、電流の測定は、変流器(CT)を用いて取り扱いが容易な電流に変換(変成)し
計器との組合せで測定する方法が用いられます。

CTは、絶縁が優れていること、変成比が正確であることが重要です。



■ 校正範囲及び不確かさ

校正条件	電流 (定格一次電流)	校正の不確かさ ($k=2$)
周波数 50 Hz, 60 Hz 二次負担 81 VA~1 VA(5 A) 力率 1	4 A ~ 0.1 A	比誤差 0.01 % 位相角 0.7 分
	150 A ~ 5 A	比誤差 0.01 % 位相角 0.5 分
	3 000 A ~ 200 A	比誤差 0.01 % 位相角 0.4 分
	5 000 A, 4 000 A	比誤差 0.02 % 位相角 0.5 分

校正の不確かさは、校正範囲で一番小さいものを記載しています。

■ 校正手数料

例 電流 100 A, 75 A, 50 A, 周波数 50 Hz, 60 Hz の場合

基本料金 10,000 円

点数料金 12,600 円 (2,100 円×6 点)

合計 22,600 円 (校正証明書を含む。税別)



日本電気計器検定所 関西支社 標準課

〒531-0077 大阪府北区大淀北一丁目 6 番 110 号

TEL : 06-6451-2356 FAX : 06-6451-2360

E-Mail : kousei-osk@jemic.go.jp URL : http://www.jemic.go.jp